

立会外分売中止および理由開示に関するご説明

平素より当社に格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

この度、当社が予定しておりました立会外分売につきまして、中止のご案内をさせていただきますが、その理由について十分なご説明ができず、皆様には多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。説明できる状況となりましたので、以下にご説明いたします。

1. 立会外分売中止に至った経緯

当社は、上場維持基準の適合に向けて流通株式数の増加が必要であり、昨年11月に続き、今年5月の決算発表後に2回目の立会外分売を実施すべく、準備を進めてまいりました。

今年3月、当社の会計監査人であるアスカ監査法人より、上場企業監査の継続が困難となる可能性がある旨の連絡を受け、万が一に備えて新たな監査法人の選定を進めておりました。しかし、アスカ監査法人による監査継続の可能性も残されていたため、新規契約の締結は見送っておりました。

立会外分売の実施2日前となった段階で、監査法人から監査継続が困難となる見込みが高まった旨の連絡を受け、証券会社および東京証券取引所にも事象の相談を行い、投資家保護を最優先とする観点から、やむを得ず分売の中止を決定せざるを得ませんでした。

2. 理由開示ができなかった背景

立会外分売中止に関するリリースにおいては、具体的な中止理由の開示が出来ず、関係者の皆様のご不安を招く形となりましたこと、重ねてお詫び申し上げます。これは、事象が確定していない段階での情報開示となるため、適時開示規則等に基づき、詳細な説明ができなかったものでございます。しかしながら、業績への影響について、お伝えすべきであったと反省いたしております。

3. 今後について

現在、アスカ監査法人との監査契約継続不可が確定したことを受け、当社は翌期からの新たな会計監査人の選定・契約およびリリースの準備を進めております。また、改めて6月中の立会外分売の実施に向けても、スケジュールを整えるべく鋭意準備を進めております。

この度は、皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたこと、改めて深くお詫び申し上げます。引き続き、皆様のご理解とご支援を賜りますよう、何卒よろしく願い申し上げます。

2025年5月23日

株式会社かんなん丸

代表取締役社長 野々村 孝志